

どちらもマアジです

釣ってよし食べてよし、とくればアジですね。昔は秋谷周辺でもたくさんのアジが獲れたそうですが、最近は釣果が少ない魚種の1つとなり釣れると嬉しいものです。

ところでこのマアジ、大きく2つに分かれます。1つは瀬や岩礁などに定着するタイプでキアジと呼ばれます。岩礁域は海藻やプランクトン、小殻類などエサが豊富なのであまり移動しません。このためふっくらした体型になり、当然脂がのって美味しく市場価値は高くなります。もう1つは沖を回遊するタイプでクロアジと呼ばれます。100m以上まで生息域を広げ泳ぎながら小魚を捕食します。暗い深場で目立たないようにするため、体色がやや黒っぽくなります。またアカムツやユメカサゴのように口の中も黒いのが特徴です。泳ぎ続けるため体型はスマートで脂肪分が少なく市場価値はあまり高くありませんが、唐揚げやフライなど油を使った料理で美味しく頂けます。

どちらもマアジですが、将来的に分別されるかも知れません。クロアジに近い姿でマルアジ(アオアジ)という種がいますが、こちらはマアジ科でなくムロアジ科で、尾ビレの付根上下に小離鰭と呼ばれる独立したヒレがあり区別できます。



写真はクロアジとサバ

こんな魚が釣れています

【3月休日の潮回り】

6日(日) 9:29干潮(78)	15:01満潮(137)中
13日(日) 6:59満潮(145)	13:23干潮(34)中
20日(日) 9:01干潮(79)	14:32満潮(130)中
21日(月) 9:37干潮(67)	15:22満潮(139)中
27日(日) 6:25満潮(148)	12:52干潮(25)中

【こんな魚が釣れてます】

沿岸の水温は12度台まで下がりボトムと思われます。魚の動きが鈍いのでシャクって餌の存在をアピールしましょう。まだ春濁りではないようです。



今が旬のヒラメ



恐顔のクロシビカマス

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月のギャラリー



芦名の淡島神社



ワカメ食害の犯人?

よこすか西海岸ぶらり

3月3日は芦名淡島神社のお祭りです。巫女さんが乗った船が沖で“流し雛”を行い安産を祈願します。神社周辺には露店がならび「底抜けヒヤク」などが販売され賑わいます。重要文化財の阿弥陀三尊像がある秋谷浄楽寺のご開帳日でもあり、多くの人が訪れます。

秋スポ・トピックス

先月号で海藻(ワカメ)の発育不良を紹介しましたが、すでに東京湾で収穫のある2月半ばになっても未だ秋谷のワカメは育っておりません。今後水温の低下に伴い成長を願うばかりですが、漁師さんにとっては深刻な問題です。一方ヒジキは温暖化や食害の影響を受けず3月から4月にかけて収穫される予定です。

メンテナンスしましょう

シーズンインを前に日頃見落としがちな法定備品を改めて点検しましょう。ライフジャケットは反射テープやホイッスル付きで、ファスナーがスムーズに動くことを確認しましょう。自動膨張式タイプはポンベの点検、錆びたものは交換です。救命浮環同様、船名と駐艇港を表示しましょう。アンカーも艇に見合った大きさが必要です。釣りだけでなく、もしもの時の流れ防止の必需品です。信号紅炎は今一度使用方法をおさらいし、緊急時にあわてることの無いようにしましょう。赤バケツも万が一の浸水時に威力を発揮、ビルジポンプがあればなお安心です。

指定管理者からのお知らせ

秋スポ100号を迎えて

「秋スポ」もとうとう100号に達しました。ご利用者の皆様の安全航行に少しでもお役に立てればと、2007年11月に創刊して以来8年が経ちました。毎回頭を悩ませ紙面作りをしておりワンパターンな記事もありますが、できるだけ旬の釣物や出来事を紹介したいと思いますので、今後ともよろしくお願いたします。また、おもしろい情報や釣物がありましたら、ぜひ教えて下さい。

お問い合わせは ☎ **0120-560982** (コールアキヤに)

今月の事故

転覆等	0	件
主エンジン停止	0	件
ガス欠	0	件